

Jac 関西支部 本山寺山森林づくりの会

“夜間観察会”

記録 薦田佳一

日 時 : 2019年8月1日(16:30~翌2日,9:00)

場 所 : 大阪府高槻市 本山寺山 Jac 関西支部森林づくりの会 工具置き場周辺

目 的 : 本山寺山 Jac 関西工具基地周辺に棲む昆虫類・鳥・獣類(猪・鹿等)観察

メンバ : 観察者 …… 猪川 誠、薦田佳一

※(準備等サポート…倉谷邦雄、杉本佳英、宮本 廣)

定例の森林整備作業終了後、作業小屋周辺の夜間生物調査を行った。準備は観察メンバーの猪川、薦田の他、杉本、倉谷、宮本の皆さん応援を得て実施(サポート3氏は設営など完了後下山)



観察組の2人になると辺りは静かになり、森の西面少し下方で“シカ”がかん高い声で鳴く。ここで野営は初めてで、鹿たちが我々を歓迎してくれているようでワクワクしてくる。ヒグラ

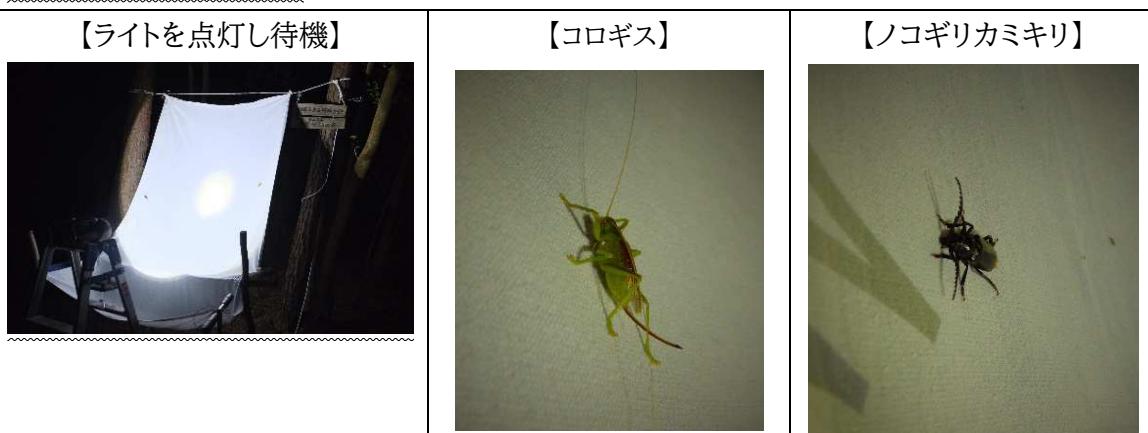
シの鳴き声が気持ち良い、シカの鳴き声は一回だけで遠く去って行ったようである。日が落ちてきてヒグランは遠くに、近くにと一斉に鳴き始めてきた。

辺りが暗さを増してくる。基地の西斜面は落葉樹のクヌギなどが多く、北、東面はヒノキ、スギの針葉樹で鬱蒼としている。薄暗くなるとフクロウ等の野鳥も期待したが、鳴き声は聞こえない。

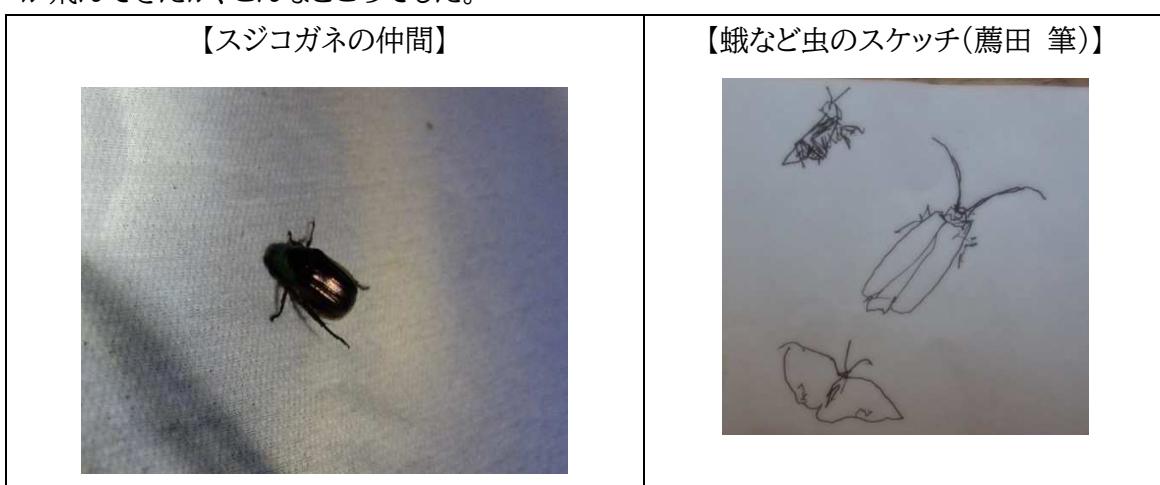
一時、夏鳥として渡来するサンコウチョウ(イカル)が頭上のヒノキ近くに来た。姿は見えないが低山の常緑針葉樹など暗い森を好む鳥でチュリヒ ホイホイ 等と鳴く。

pm7:00、まだ辺りは薄ら明るい。樹木間からはピンクの光が優しく差しこむ。

Pm7:30 になるとヘッドライトの明るさが目立ってくる。Pm7:40 かなり暗くなった。夜行性のシカやイノシシが寄ってこないか期待したが一向に現れる気配がない。夜行性のためか焚火は苦手なのかな？観察会としては少し現れて欲しいところである。昆虫類も採取用の白いシーツにライトを当ててじっと待つが予想外、全く来ない。いっぱい現れるものと期待したが何故か全く来ない。



Pm8:00 カミキリムシが1匹現れた。さあ来るぞと期待する。Pm10:30 照明器に小さな虫、ブヨか何か飛んできてシーツに移るがシートには止まらない。Pm11時頃 コガネムシ等が飛んできたが、こんなところでした。



m11:00 1cm程の小さな蛾が飛んできたが予定した虫は残念ながら期待外れでした。

夜中 1:00 頃に暑くて止む無く終了、テントで休むが熱帯夜で殆ど眠れず朝を迎えた。

8月2日 朝、すべて撤収後、本山寺社務所に挨拶後、下山。こうして Jac 関西支部 本山寺山夜間観察会は終了、涼しくなれば再度挑戦したい思いです。

以上